



小学生約30人とその保護者で、最初は恐る恐る田んぼに入っていた子どもたちは、鬼ごっこやリレーをするうちに泥まみれになり、最後は思いっきり田んぼの中を駆け回って楽しんでいました。

「へーきで遊び隊」は子育て支援グループ「てくてるぼうず」が中心になって開催しており、日置地区の子どもたちを対象に毎月イベントを行っています。



どろんこまみれで遊んだよ
へーきで遊び隊

5月8日、日置地区北山の田んぼに「へーきで遊び隊」が集まり、どろんこ遊びを楽しみました。この日集まったのは、日置地区内の



油谷湾の素晴らしさを再発見
シーカヤックアカデミー

5月13日から15日の3日間、油谷伊上海浜公園で「第7回シーカヤックアカデミー2005油谷湾」が開催され、全国各地から150人近くのシーカヤック愛好者が集まりました。

昨年引き続き油谷湾で行われたこの講習会は、海上・室内・陸上の3カ所それぞれ講座が開かれ、参加者はシーカヤックの楽しみ方やスキルアップの方法、海難事故防止策やけがの応急処置などを学びました。また、夜には旧文洋小学校や伊上海浜公園オートキャンプ場に集まり参加者同士の交流を深めました。

シーカヤックアカデミーは平成11年に伊豆で始まり今回で7回目を数えました。来年も5月19日から21日に行われる予定です。



和太鼓フェスティバル
5団体が初共演

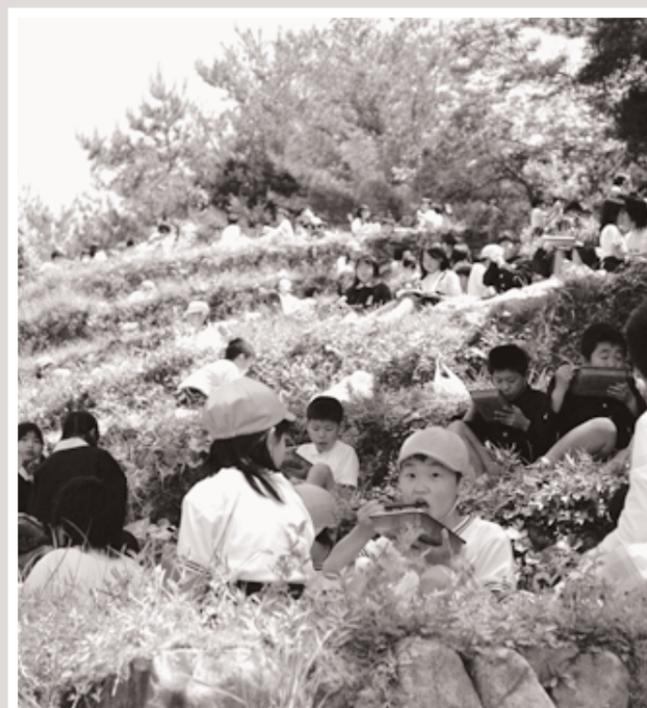
5月8日、ルネッサながとで「第1回ながと和太鼓フェスティバル2005」が開催され、市内で活動する和太鼓グループ5団体が一同に集結しました。「和太鼓で新長門市を盛り上げよう」と、新市の誕生を記念して開催されたもので、出演したのはみすゞ音頭を育てる会「青波」（長門）、潮吹龍神太鼓（油谷）、三隅清風太鼓（三隅）、長門和太鼓オーケストラ「翔門」（長門）、鼓波会（日置）。それぞれが個性あふれる舞台を展開し、5団体の初共演に満員の客席からは大きな拍手が送られていました。



青空の下で食べるとおいしいよ
深川小学校で青空給食

5月10日、深川小学校の縦割り活動の一環として青空給食が行われました。この日は天気が良く素晴らしい青空の下、深川小学校の全校児童626人が参加しました。1年生から6年生までの縦割60班に分かれ、赤崎山楽棧敷や学校のグラウンドなどそれぞれお気に入りの場所で、おいしそうに給食を食べていました。

この日の献立は、はちみつロールパン、インディアンスパゲッティ、夏みかんサラダ、牛乳でいつもと違う環境で食べる給食に、児童たちは「外で食べる方がおいしい、気持ちよく食べられる」と顔をほころばせていました。青空給食会は春と秋の2回、気候の良い日に行われるもので、今年で7年目となります。



園児のかわいい歌声に拍手
みすゞの歌を披露

5月10日、金子みすゞ記念館でみすゞ保育園の年長園児13人が、みすゞの歌を披露しました。この日園児が披露したのは、「みんなを好きに」「このみち」「星とたんぼぼ」「私と小鳥と鈴」との4曲で、かわいらしい歌声に会場内では大きな拍手が起こっていました。

同園では、日頃からみすゞの詩を暗唱したり歌ったりして親しんでおり、観光客の皆さんにも子どもたちの歌を聞いてもらいたいと今回のコンサートを企画しました。これからも毎月1回実施されるということです。

